

2022-2023
国際ロータリーテーマイマジン
ロータリー

Rotary

ジェニファー・E. ジョーンズ

2022～2023年度 標語 諫早西ロータリークラブ
「平和な未来を想像し、行動しよう。」 会長 川野 弘茂

第1750例会 2022年 8月31日例会記録 NO.7 天候 晴れ

【本日】	会員数	49名	出席	43名	欠席	1名	出席率	97.96%	
【8/24】	会員数	49名	出席	48名	欠席	1名	(MU 0名)	出席率	97.96%

来訪者

ガバナー

地区幹事

地区副幹事

上村 春甫(うえむら しゅんぽ) 様

山下 雄司(やました ゆうし) 様

岸川 正人(きしかわ まさと) 様

会長の時間



川野 弘茂 会長

みなさんこんにちは。先週の8月25日、ウクライナ人道危機救援金として、諫早市長を通じて、日本赤十字社県支部諫早市地区長へ寄付してきました。その時の様子を、写真に撮ってスライドにしました。ガバナーも来られていますので、これまでの諫早西ロータリークラブの活動を簡単に説明したいと思います。

諫早西ロータリークラブのみなさんの事業所で実施した募金と、いさはや国際交流センターと連携したバザーの収益金計843,460円をウクライナ人道危機救援金として、諫早市長を通じて、日本赤十字社県支部諫早市地区長へ寄付してきました。このことは、8月27日付けの長崎新聞で報じられました。

ウクライナ人道救援金授与式は、諫早西ロータリークラブの説明後、会長の挨拶、諫早市長の感謝の言葉の後、懇談の時間となりました。最後に長崎新聞等のマスコミの写真撮影で終わりました。

諫早市社会福祉協議会のフェイスブックにも、「ウクライナの痛ましい悲惨な状況に心を痛め、早く平和で安全な日常生活を取り戻すよう救援活動を行った。」と今回のことが紹介されていました。

次に、9月20日には、諫早駅西口に設置する時計台の除幕式があります。時計台の写真ができていますので、お示しします。このように諫早西ロータリーの文字の入った立派な時計台が出来上がっております。少しのスペースで構いませんので、全会員の氏名が入ると素晴らしい記念になると思います。

ひとり親支援に関しては、スライドにありますように、アンケート調査がすでに実施されております。諫早公園ツツジ満開プロジェクトに関しましては、市の補助金も得られ通年事業となっております。

最後に、諫早西ロータリークラブの看板行事にミニバスケットボール大会がありますが、9月11日には、「諫早西ロータリークラブ旗ミニラグビー大会」が実施されます。

以上のように、クラブ運営方針の内容が、確実に実施されております。本日は、国際ロータリー第2740地区の上村春甫ガバナーの公式訪問です。どうぞよろしくお願い致します。

会長／川野 弘茂 幹事／永井 栄次 創立日／昭和60年2月20日 認証日／昭和60年3月5日
 例会場／平安閣 諫早サンプリエール(毎週水曜日) 〒854-0053 諫早市小川町71-1 TEL (0957) 24-3907
 事務局／諫早商工会議所内 〒854-0016 諫早市高城町5番10号 TEL (0957) 22-3323
 会報委員／毎熊 正太郎・坂本 伸二・宇土 久
 HP/<http://isahaya-west.com> E-mail/info@isahaya-west.com

幹事報告

【例会変更】

※諫早多良見ロータリークラブより

日時：令和4年9月27日(火) 12:30～

場所：高城神社・諫早公園(眼鏡橋)周辺

※第1回100万\$食事例会

ロータリー奉仕デー環境美化プロジェクト清掃
活動例会のため

※雲仙 諫早南ロータリークラブより

①日時：令和4年9月12日(月) 12:30～

場所：ホテルフラッグス諫早

②日時：令和4年9月26日(月) 12:30～

場所：ホテルフラッグス諫早

※定款第7条第1節(C)により

【お知らせ】

※ガバナー事務所より

①「米山奨学生の出前卓話に関するお願い」

日時：令和4年11月16日(水)

奨学生：梁 沅錫(ヤン ウォンソク) 君

出身国：韓国

②2022～2023年度「地区大会」人頭分担金送金のおお願い

送金金額：8月末日現在会員数×5,300円

送金期限：令和4年9月20日(火)

③「第1回 地区社会奉仕委員会会議」の案内

日時：令和4年9月3日(土) 11:00～13:00

場所：割烹 清川 (鹿島市大字高津原3590

TEL 0954-63-2231)

※唐津西ロータリークラブより

「幹事交代のお知らせ」

藤田剛 様 ⇒ 野崎伸也(のざき しんや) 様
ペインティングプラン 代表

※国際ロータリー日本事務局より

①「第1回クラブ・地区支援室メッセージ」

②「財団室NEWS 2022年9月号」

😊 スマイルボックス 😊

上村 春甫ガバナー様：

1年間宜しくお願ひ致します。

川野 弘茂君：本日はガバナー公式訪問です。上村春甫ガバナー宜しくお願ひします。

永井 栄次君：本日は、上村ガバナー、山下地区幹事、岸川地区副幹事、お忙しい中に御来訪いただきありがとうございます。本日は宜しくお願ひします。

山崎 祥弘君：上村ガバナー御指導宜しくお願ひします。

吉田健一郎君：上村ガバナー、御来訪ありがとうございます。本日は宜しくお願ひします。

立野 守君：上村ガバナー、久保ガバナー補佐、山下地区幹事、岸川地区副幹事、諫早西ロータリークラブへ御来訪ありがとうございます。本日は宜しくお願ひいたします。

日高 正朗君：上村春甫ガバナーの御来訪を歓迎致します。

平野 義信君：上村春甫ガバナー、今日は宜しく御指導下さい。

原田 典範君：上村ガバナーの御来訪を歓迎致します。

荒木 公義君：上村ガバナー本日御指導宜しくお願ひします。

野中 英己君：上村春甫ガバナー、諫早西ロータリークラブへようこそ、お待ちしております。今日卓話楽しみにしております。御指導の程、宜しくお願ひします。

塚原 浩三君：上村ガバナーの公式訪問を歓迎致します。諫早西ロータリークラブをこれからも宜しくお願ひします。

古賀 秀次君：上村ガバナー本日はありがとうございます。

吉次 良治君：上村ガバナー公式訪問お疲れ様です。

小野 秀喜君：上村ガバナーの御来訪を歓迎致します。

辻本 善樹君：上村ガバナーの御訪問を歓迎致します。

本日の合計 (8/31)	累計額
¥48,000	¥308,000

2022～2023年度 ポリオ募金 累計額

8月分	累計
¥11,663	¥21,309

上村春甫ガバナー公式訪問



上村 春甫 ガバナー



山下 雄司 地区幹事



久保 泰正 ガバナー補佐



ロータリーの友 9月号 『よねやまだより』

ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識

寄付の種類

公益社団法人ロータリー米山記念奨学会への寄付金には「普通寄付金」「特別寄付金」の2種類があります。いずれも使い道は同じです。

- 普通寄付金：各クラブが決めた金額×会員数分を国内全クラブから納入いただいているもので、安定財源として必要です。2021年度平均：4,920円
- 特別寄付金：個人、法人、クラブからの任意の寄付金で、金額は自由です。一定金額に達するごとに表彰制度があります。2021年度平均：11,051円

危険を冒す力

2022-2023年度 国際ロータリー会長 ジェニファー・ジョーンズ

今年4月に夫のニックとグアテマラを訪れたのですが、ここで出会った素晴らしいロータリー会員やその家族は「ティア・ジェニファー（ジェニファーおばさん）」と私を呼んで歓迎してくれました。滞在3日目、グアテマラ西部にあるパツーンという地域を訪れた後、アティトラン湖に向かいました。日が暮れるまでに到着する必要がありました。裏道を使えば早く着きます。地元の人たちによると、舗装したばかりだから「問題ない」という話でした。



最初は問題ありませんでした。まるでキルトのパッチワークのように山腹を覆う、かすみがかかった緑のコーヒー畑とトウモロコシ畑の間を縫って進みました。ところが川べりに出ると、橋が流されてしまっていたのです。乗っていた小さなバスで、そのまま川を渡るしかありません。緊迫した場面もありましたが、とにかく試してみると、ラッキーなことに無事渡ることができました。

この冒険は、ロータリーについての二つの大事な真実を思い起こさせます。一つ目は、私たちが力を発揮できるのは、地元で実際に活動する専門家のサポートのおかげだということ。二つ目は、重要な目標を達成するためには、時に危険を冒す必要もあるということです。

毎日、私はロータリーファミリーから学べる喜びをかみ締めています。全ての学びは成長する機会であり、全ての出来事は私たちみんなの「イマジンロータリー」に新たな章を加えていきます。

ロータリーの友 9月号 『ロータリー財団管理委員長からのメッセージ』

言葉を世界中の人々に届けよう

2022-2023年度 ロータリー財団管理委員長 IAN H.S. RISELEY

私はビル・ブライソン著の『人類が知っていることすべての短い歴史』という本が好きなのですが、この本で著者は宇宙の創造について記述。溶けた岩石が渦巻く炎の塊だった地球と呼ばれる小さな点が、「緑と青の自然豊かな故郷」という、今日、私たちが知る姿へとどのようにして発展してきたかについて論じています。つまりこの惑星と私たち生物が生き残ったのは奇跡にほかならないというのがブライソンさんの説です。「私たちは存在という特権を享受するだけでなく、その価値を理解し、さらにはさまざまな方法でより良い存在になろうとする独自の能力も授かっている」と、述べています。

ブライソンさんや、他の作家たちの言葉を読むことができる私たちは恵まれています。言葉を読むことも、名前を書くこともできない成人は世界で推定7億7,300万人に上り、そのほとんどが女性です。こういった人々は明らかに人生で不利な立場にあり、働く機会は限られています。そして、自分のせいでそのような状況に置かれているのではありません。9月は基本的教育と識字率向上月間です。ロータリーとロータリー財団が及ぼしている長期的な影響とその取り組みにぜひ、目を向けてください。

昨年度だけで、ロータリー財団が承認した基本的教育と識字率向上プロジェクトのグローバル補助金は、速報値で104件、総額630万ドルに上ります。これは、クラブと地区の何十年にわたる取り組みがあってこそその成果です。中でも私はオーストラリア人として、クイーンズランド州のバスタードガバナーであるディック・ウォーカーさんの活動を特に誇りに思っています。彼は財団のマッチング・グラントを使って集中言語能力助長プログラムを開発しました。このメソッドは、今では世界中の著名な教育者に採用されています。

地域社会レベルでは、私たちのクラブは多くの子どもたちの人生を変えた図書寄贈運動で有名です。しかし、多くのクラブや地区が結集して大規模なロータリー財団プロジェクトに取り組めば、地域社会全体に何世代にもわたって影響を及ぼすことができるのです。ロータリーは識字率を大きく向上させる機会に恵まれています。基本的な読み書きが達成されれば、数学的リテラシー、デジタルリテラシー、財務リテラシーなど、他のタイプのリテラシーへの道が開かれます。

この宇宙の片隅を、より良い世界にする機会を無駄にしてはなりません。今月、さらにそれ以降も、大きな志を持ってリテラシー向上と教育に取り組み、世界を変えようではありませんか。